

令和5年度 ドウドウ谷池 (1003121) +ミノバタ池 (1003132) +新手池 (1003134) +上池 (1003142)  
 +下池 (1003143) +蓮池 (1003145) +石井谷池 (1003146) +長ウネ上池 (1003147) +長ウネ中池 (1003148)  
 +ヤナガ坂池 (1003179) +延ヶ瀬谷池 (1003191) +ヤナガ坂東池 (1003192)  
 +石井谷池 (ホウノ池) (1003193) +池の鳴池 (1003194) +池の鳴池 (1003196) +笹間池 (1003208)  
 +箕畑池 (1003298) 浸水想定マップ

【ため池浸水想定マップ】  
 ため池は農業用水の供給等の多面的機能を持っています。一方で地震や豪雨の発生により、決壊すると大きな災害につながる危険性も併せ持っています。そこで、ため池決壊被害の軽減、防災意識の向上を目的として「ため池浸水想定マップ」を一定規模のため池毎に作成しました。  
 日頃からため池災害に備え、避難ルートを確認するなど迅速な避難や災害対応の基礎資料\*として活用していただければと考えています。  
 \*ため池浸水想定マップは、雨量及び震度に関係なく堤体が破壊し、貯水量の全量が流出することを前提とした解析結果であり、流出後60分間の中で最大水深を表示したものです。  
 破堤箇所、詳細地形、気象状況等により、更に広がる可能性もあります。

馬屋上小学校

土砂×洪水○地震○津波○高潮○

ため池諸元

番号	331003121
旧番号	-
名称	ドウドウ谷池
堤高	4.0 m
貯水量	0.3 千m <sup>3</sup>

番号	331003179
旧番号	-
名称	ヤナガ坂池
堤高	4.0 m
貯水量	0.2 千m <sup>3</sup>

番号	331003132
旧番号	-
名称	ミノバタ池
堤高	5.0 m
貯水量	1.7 千m <sup>3</sup>

番号	331003191
旧番号	-
名称	延ヶ瀬谷池
堤高	4.0 m
貯水量	0.2 千m <sup>3</sup>

番号	331003134
旧番号	-
名称	新手池
堤高	2.9 m
貯水量	1.2 千m <sup>3</sup>

番号	331003192
旧番号	-
名称	ヤナガ坂東池
堤高	4.0 m
貯水量	0.3 千m <sup>3</sup>

番号	331003142
旧番号	-
名称	上池
堤高	5.8 m
貯水量	7.7 千m <sup>3</sup>

番号	331003193
旧番号	-
名称	石井谷池 (ホウノ池)
堤高	4.0 m
貯水量	0.3 千m <sup>3</sup>

番号	331003143
旧番号	-
名称	下池
堤高	4.9 m
貯水量	9.0 千m <sup>3</sup>

番号	331003194
旧番号	-
名称	池の鳴池
堤高	2.0 m
貯水量	0.8 千m <sup>3</sup>

番号	331003145
旧番号	-
名称	蓮池
堤高	4.0 m
貯水量	0.3 千m <sup>3</sup>

番号	331003196
旧番号	-
名称	池の鳴池
堤高	3.0 m
貯水量	0.4 千m <sup>3</sup>

番号	331003146
旧番号	-
名称	石井谷池
堤高	2.3 m
貯水量	0.7 千m <sup>3</sup>

番号	331003208
旧番号	-
名称	笹間池
堤高	2.9 m
貯水量	0.4 千m <sup>3</sup>

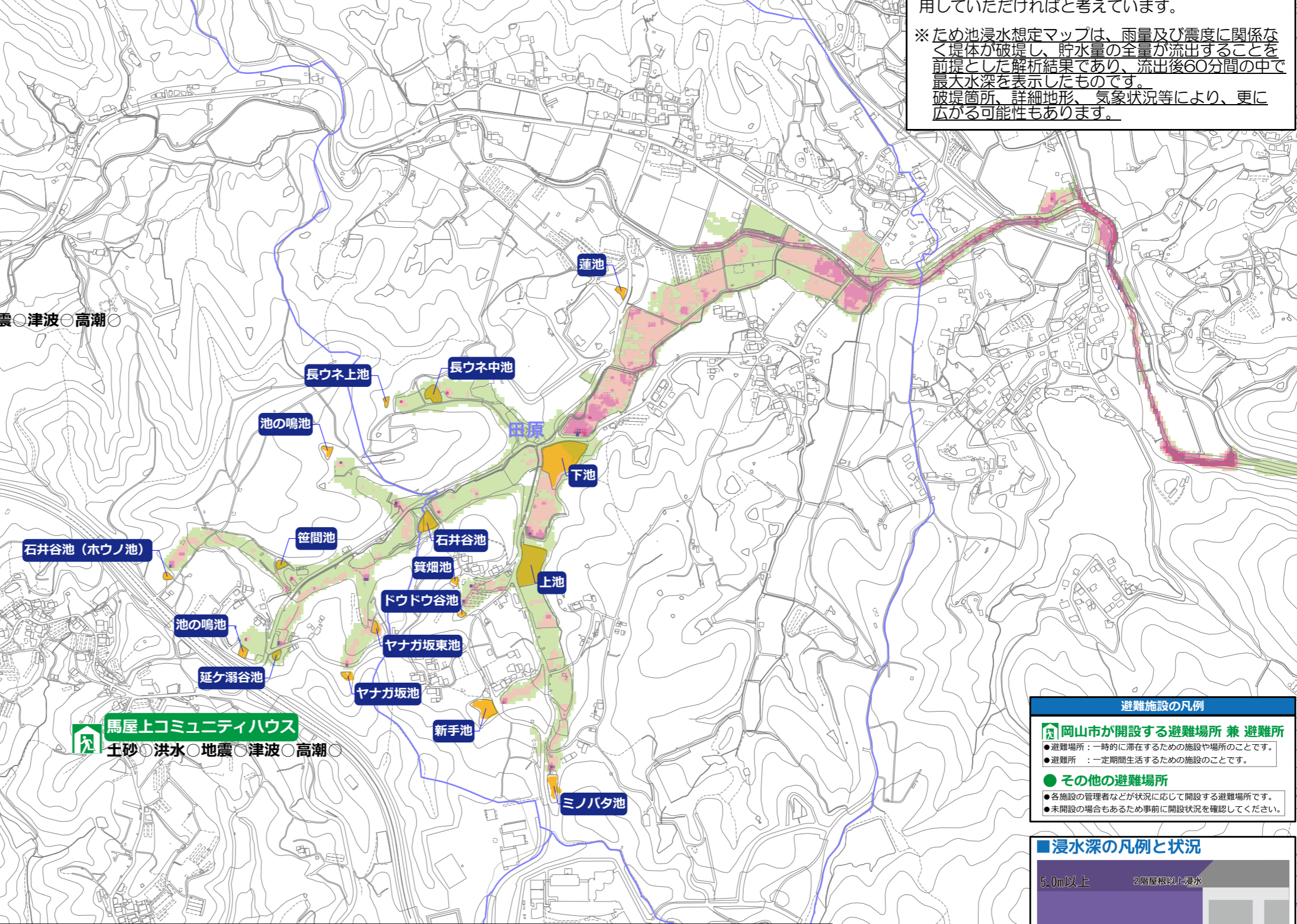
番号	331003147
旧番号	-
名称	長ウネ上池
堤高	2.6 m
貯水量	0.3 千m <sup>3</sup>

番号	331003298
旧番号	-
名称	箕畑池
堤高	4.0 m
貯水量	0.2 千m <sup>3</sup>

番号	331003148
旧番号	-
名称	長ウネ中池
堤高	2.6 m
貯水量	0.6 千m <sup>3</sup>

馬屋上公園 震○津波○高潮○

馬屋上コミュニティハウス 土砂×洪水○地震○津波○高潮○



特に注意すべきため池状況のポイント

【大雨時】  
 ○急激な水位上昇により、流水が堤体を超えようとする場合  
 ○漏水量が急激に増えた場合や漏水に濁りが生じた場合  
 ○堤体が陥没し、漏水が生じた場合

【地震時】  
 ○堤体に陥没やひび割れが発生し、漏水量が急激に増えた場合や漏水に濁りが生じた場合

避難施設の凡例

岡山市が開設する避難場所兼避難所  
 ●避難場所：一時的に滞在するための施設や場所のことです。  
 ●避難所：一定期間生活するための施設のことです。

その他の避難場所  
 ●各施設の管理者などが状況に応じて開設する避難場所です。  
 ●未開設の場合もあるため事前に開設状況を確認してください。

浸水深の凡例と状況

5.0m以上	2階屋根以上浸水
3.0m~5.0m未満	2階軒下まで浸水
2.0m~3.0m未満	2階床下まで浸水
1.0m~2.0m未満	1階軒下まで浸水
0.5m~1.0m未満	床上浸水
0.5m未満	1階床下まで浸水

